

月刊



平成26年12月1日発行 通巻227号  
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可  
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会  
 〒520-0801  
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F  
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp)

湖国が滋る・水と緑の街づくり

## CONTENTS

- ・平成26年度秋の叙勲受章…………… 2
- ・総務企画委員会  
第57回 建築士会全国大会  
「ふくしま大会」 報告
- ・杉江文雄氏が平成26年度日本建築  
士会連合会会長表彰受賞
- ・渉外事業委員会  
建築関係五団体合同年賀会  
のお知らせ…………… 3
- ・青年委員会  
第2回 青年建築士交流会 ～話して  
広がる青年建築士の輪～…………… 4
- ・情報広報委員会  
フォトコン作品募集…………… 5
- ・女性委員会  
女性委員会主催 全体会議 報告 …… 6
- ・女性委員会  
Doシリーズ No.66 現代建築を巡る  
～びわこ湖北寮～ 報告
- ・ヘリテージマネージャー実行委員会  
滋賀県ヘリテージマネージャー育成  
講座報告-3…………… 7
- ・地区だより  
湖北地区委員会
- ・新入会員のご紹介…………… 8
- ・訃報
- ・12月の暦
- ・残しておきたい滋賀の建築 第8回  
びわこ湖北寮（長浜市）



## 「びわこ湖北寮」 長浜市

海津の湖畔に建つヒノキ新築(株)のびわこ湖北寮は、建築家 白井晟一氏の遺作となった建物である。湖周道路より少し山側に上がった琵琶湖を一望できる場所に建ち、風景の一部となる落ち着いた外観、色彩で訪れる者を迎えてくれる。

竣工して30年目を迎えるこの建物は「残したておきたい滋賀の建築」としては異例の新しさではあるが、逆に30年たった今でも、竣工当時のままの姿で、管理が行き届いており、あと30年40年たった後でも今のままの姿を残していると容易に想像できる。

ボロボロになったところに「保存」か「解体」かを議論するのではなく、日常の使い方、保守の在り方を今一度、考えさせられる建物である。

## 平成26年 度秋の叙勲受章

このたび、平成26年度秋の叙勲受章者が発表され、2名の方が選ばれました。  
いずれも業務に精励し民衆の模範である事が認められての荣誉となります。  
今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。

### 旭日双光章受章



中田 全一氏  
(湖東地区)

### 旭日単光章受章



西澤 政男氏  
(彦根地区)

## 総務企画委員会

## 第57回 建築士会全国大会「ふくしま大会」 報告

(公社)日本建築士会連合会の第57回全国大会(ふくしま大会)に10月23日(木)から25日(土)の日程で参加してきました。  
前日夜の青年建築士のフォーラムの参加者を含め、合計21名での大会参加となりました。  
24日の大会では、講演や式典のほか、ブース展示やセッション会場もあり、他都道府県の多くの建築士の方々と交流を深めることが出来ました。有意義な時間を過ごすことができました。

また、来年の石川大会の紹介もあり、(2015年10月30日(金))ご参加頂きますようお願いいたします。



## 杉江文雄氏が平成26年度日本建築士会連合会会長表彰受賞



杉江文雄氏

平成26年度日本建築士会連合会会長表彰を 杉江文雄氏が受賞されました。

杉江氏は理事を平成13年から平成25年の間で3期6年間務められ、本会発展のためご活躍されておられます。

平成23年度より平成24年度まで、湖南地区委員会委員長として地域の活性化、組織の強化、建築士・建築士会の広報など会員の地位と技術の向上の為、尽力され今回の連合会会長表彰受賞となりました。今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。



例年恒例となっております、《平成27年 新春の集い》を建築関係団体と合同で開催いたします。ぜひご出席くださいますようご案内申し上げます。

●開催日：平成27年1月9日(金)

●場所：大津プリンスホテル コンベンションホール「淡海」

大津市におの浜4-7-7 TEL:077-521-1111

●受付：15:30～

●年賀会：16:00～

●会費：5,000円

●交通手段：大津駅前よりホテルのバスをご用意しております。ご利用下さい。

大津駅日本生命ビル（琵琶湖側へ50m先）発

①15:10 ②15:30（シャトル便） ③15:40

●申込方法：同封のはがきをご出席していただけるかたのみご投函下さい。

一事務所もしくは一事業所から何名ご出席していただいてもかまいませんが、必ずご出席くださいます方全員のお名前をご記入下さい。

●申込締切：平成26年12月19日(金)

●共催：(公社)滋賀県建築士会、(一社)滋賀県建築士事務所協会、  
(一社)滋賀県建築設計家協会、(公社)日本建築家協会近畿支部滋賀地域会、  
滋賀県建築設計監理事業協同組合



開催日時：平成27年2月7日(土) 17時00分～19時30分

開催場所：ピアザ淡海ホテル (6F クリスタルルーム)  
滋賀県大津市におの浜1-1-20

参加費：¥3,000

内 容：17時00分 受付  
17時30分 開会  
17時35分 青年委員会活動紹介  
17時50分 ご歓談  
18時50分 お楽しみイベント  
19時30分 閉会



参加資格：青年建築士 (40才以下、男女は問いません)  
※会員外の建築士も参加可能です。お問い合わせの上、ご参加下さい。

定 員：60名 (定員になり次第締め切ります。)

持 ち 物：名刺、ボールペン

締 切：平成27年1月20日

「話して広がる青年建築士の輪」…たくさんの仲間と意見交換し、建築士の輪を大きく広げましょう。

好評につき第2回青年交流会の開催となりました、業界の身近な話題、知っているようで知らない事、設計・施工での疑問点、会社では聞きたくても聞けない事、今さら聞けない建築技術の疑問点等いろいろなお話しをしてみませんか?  
※ご参加頂いた方には、記念品を贈呈します。

- (注意事項)・酒席となりますので、飲酒をされる方は、お車でのご来場はご遠慮ください。  
・JR大津駅からのシャトルバスをご用意しておりますので、必要な場合は申し込み欄に記載をお願い致します。(後日ご案内させていただきます)

第2回 青年建築士交流会 ～話して広がる青年建築士の輪～ 参加申込用紙

地区名	お 名 前	連絡先 (TEL)	メールアドレス	バス送迎	会員/会員外
				要・不要	会員・会員外
				要・不要	会員・会員外
				要・不要	会員・会員外
				要・不要	会員・会員外

※取得した個人情報、青年委員会「青年建築士交流会」以外には、使用いたしません。

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

(公社)滋賀県建築士会では、フォトコンテストを開催いたします。  
 会員のみなさまの自慢の作品をお待ちしております。

**作品のテーマ** 「ヘリテージ」(ヘリテージとは、受け継いだもの。また、代々継承していくべきもの。遺産)  
 「フリー」(風景・建物などテーマは問いません)

**応募資格** 特に制限は致しません。但し、作品は自作に限ります。

**応募作品** 4つ切(カラー・モノクロ)、ワイドタイプ可、作品は未発表のものに限ります。  
 また撮影時期、応募点数は問いません。

**表彰** \*大賞賞金1万円 \*入選賞金5千円

**募集期間** 平成26年11月～平成27年1月20日

**審査** 第6回「私の家、私のまち」子供立体作品展(ビバシティ彦根)にて展示し、一般の人の投票  
 によります。

**発表** 平成27年5月ごろに、機関誌「家」及び滋賀県建築士会ホームページにて発表  
 (<http://www.kentikushikai.jp/>)

**応募方法** 下記応募票に必要事項をご記入していただき、作品の裏面に糊付けの上、(公社)滋賀県建築  
 士会事務局までご持参いただくか、郵送にてお送りください。

**送り先** 〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 建設会館3階  
 (公社)滋賀県建築士会「フォトコン係」 TEL. 077-522-1615

**応募細則**

1. 入選作品の著作権は、主催者に帰属します。選外作品であっても使用することがあります。肖像権などについては、応募者の責任に於いて了解が得られているものとします。
2. 応募作品は返却いたしません。ただし、返却希望者は郵便切手(500円分)を同封頂ければ返却いたします。
3. 応募票に記載された個人情報、当コンテスト以外には使用いたしません。
4. 応募は会員とさせていただきます。

**主催団体** 公益社団法人滋賀県建築士会

### 公益社団法人滋賀県建築士会2015年フォトコンテスト応募票

作品名		テーマ	
コメント			
応募者氏名		撮影場所	
会員氏名		撮影年	
住所	〒	連絡先TEL	

※取得した個人情報は、フォトコンテスト事業以外に使用いたしません。

11月8日、奥琵琶湖マキノグランドパークホテル 海津にて、公益社団法人 滋賀県建築士会女性委員会主催 全体会議を開催しました。女性委員12名、開催地である高島地域会より11名のご出席を頂きました。

山本会長には祝辞メッセージを賜り河島常務が代読下さいました。高島地区委員長山本様にもご丁寧にご祝辞を賜りました。

議事も粛々と進行し、全体会議を無事終えることが出来ました。

ご参加頂きました皆様、ありがとうございました。



さる11月8日、戦後建築界の代表的存在であり、経歴、その作風から「モダニズムに背を向けた哲学的建築家」と呼ばれた白井晟一氏の遺作である“びわこ湖北寮”の見学研修会を開催しました。ヒノキ新薬株式会社所有の研修・保養施設として使用されている建築物です。一般公開されていないこともあって、参加者36名、うち会員外7名という関心の高さに、有意義な見学会を開催できたと自負いたしております。

ご参加頂いた方々の年齢層は幅広く、各々の目線や観点で熱心にご見学頂きました。

1984年10月竣工、RC造、地下1階・地上2階の建築物で、琵琶湖に向かって翼を広げたようなL字型をしています。国定公園第2種特別地域内での建築という特殊な条件の中、外装に用いた青いタイル、ペルシャブルーのそれは30年たった今も何の遜色も違和感も無く、丸味を帯びた外壁形状と相まって、奥琵琶湖の地に優しく馴染んでいました。片翼の先端に位置する食堂からは竹生島を眺望でき、夜になると月光に照らされて揺らぐ湖面が眼前に広がるそうです。景観・自然採光を巧みに取り込み、象徴的でありながら居心地の良さを演出している内部空間構成は学ぶところが多々ありました。

また、建築主が建築物に愛情をもって大切に使用されているかが、洗練されたインテリアエレメントから感じ取れました。このような内部見学研修会を快くお引き受け下さいましたヒノキ新薬株式会社さまにお礼申し上げます。



11月は第4回、第5回と2回の講座が開催されました。第4回講座では歴史的建造物調査の基本と史料調査手法、建造物評価について、横浜国立大学大野敏教授から事例に基づいた講義をいただきました。つづく第5回講座では長浜市八木浜（旧びわ町）に現存する余呉型大規模民家「中村家住宅」をお借りして実測調査の演習が行われました。中村家住宅は宝暦14年築（1764年築）湖北地方の典型的な余呉型大規模民家で、受講者は3名一組となって建物実測、建築様式調査等を行ない、1日の調査の後グループ毎の所見発表会があり、同席頂いた御当主中村様も熱心な調査に基づく所見に聞き入っておられました。



余呉型大規模民家「中村家住宅」と受講者

当日は小雨の降る寒い1日でしたが、貴重な建物での実測調査は、これから始まるHM活動の基礎となる有意義な講座となりました。



実測調査（御当主への聞き取り調査）の様子



中村家住宅座敷での所見発表の様子

## 地区だより

### 湖北地区委員会

#### （仮称）高月認定こども園【長浜市】 木造園舎工事見学会

10月22日(水)は長浜市と共催で、（仮称）高月認定こども園の工事見学会を開催しました。

現在建設中の2,820㎡の木造平屋建て認定こども園で、大断面集成材構法の遊戯室を除き、長浜市産材・滋賀県産材が80%使用という大規模木造建築物でした。

主催の長浜市・後援の滋賀県との日程調整に手間取り、急遽日にちが決定。開催日間近の案内でしたが、平日の昼間にもかかわらず定員70名の参加者で、関心の高さに驚かされました。

第1部「公共建築物における市・県産材利用の現状について」長浜市産業経済部森林整備課／滋賀県琵琶湖環境部森林政策課  
「地域産木材を使った公共建築物の設計について」設計・監理（株）大村建築設計事務所（建築士会会員）の講演

第2部 現場 工事見学会は、杉の香りいっぱいの中で、皆さん写真を撮ったり、設計者・施工者に苦労話について質問したり…

長浜市では、地域の木材利用促進と、市が整備する公共建築物の木造化並びに木質化を推進していくために「公共建築物長浜市産材利用基本方針」を策定し、「公共建築物長浜市産材調達管理基金」を設立し、設計時より地元長浜市産材を調達されたそうです。

今回公共工事ならではの工期設定、滋賀県内の製材所・プレカット工場・乾燥釜の未整備、地元産材の欠点、耐火要求に伴う設計・施工の難しさ等々、多くの課題についてお話いただきました。

お世話になりました関係者の皆様 ありがとうございます。



## 湖北地区委員会

### 『鶏足寺紅葉狩りと秋の味覚を楽しむ』交流会

去る11月17日(月)に長浜市木之本の紅葉の名所「鶏足寺」で紅葉狩りを楽しんだ後、懇親会を行うという交流会を開催しました。

これは、毎年行うバス旅行では、家族連れの会員の参加に偏りがちですが、多忙な方やご年配の会員様にも近場で参加しやすい企画にして懇親を深めて頂くことを目的に企画したものです。

予定よりやや早く見頃の紅葉狩りが満喫出来たので急遽、国宝の十一面観世菩薩（天平時代。高月町渡岸寺）も見

学に行きました。桐材で壁天井が仕上げられた展示室に尊いお姿の観音様を拝見し心の静まる一時を過ごせました。またガイド様の説明も丁寧で身近な地元がこの様な素晴らしい資産がある事も改めて認識できました。一風呂浴びた後の懇親会では、和懐石で秋の味覚を堪能し、懇親と情報交換を大いにはかる事ができました。



## 新入会員のご紹介

地区	氏名
大津	池田秀明
湖北	西川秀和

地区	氏名
湖南	中野恵
湖南	土井正博

平成26年度8月・10月理事会承認分

## 訃報

株田中総合設計 元会長 田中 稔 様が平成26年10月22日にご逝去されました。田中 稔 様は、平成3年～平成6年理事、平成7年～平成10年監事を務められ、永年、建築士会の発展にご尽力されました。謹んでお悔やみ申し上げますと共に、心からご冥福をお祈り申し上げます。

## 12月の暦

1	月	先勝	青年委員会 三役会	11	木	大安	まちづくり委員会/継続能力開発委員会/情報広報委員会/四役会/理事会	21	日	先負	
2	火	友引		12	金	赤口	第3回ヘリテージマネージャー実行委員会	22	月	大安	
3	水	先負		13	土	先勝		23	火	赤口	天皇誕生日
4	木	仏滅	二級建築士試験 合格発表	14	日	友引		24	水	先勝	
5	金	大安		15	月	先負		25	木	友引	
6	土	赤口	第5回青年委員会 第7回ヘリテージマネージャー育成講座	16	火	仏滅	渉外事業委員会	26	金	先負	
7	日	先勝		17	水	大安		27	土	仏滅	
8	月	友引		18	木	赤口	一級木造建築士試験 合格発表	28	日	大安	
9	火	先負		19	金	先勝		29	月	赤口	
10	水	仏滅	第4回定期講習	20	土	友引		30	火	先勝	
								31	水	友引	

### 残しておきたい滋賀の建築 第8回

## 白井晟一 (1905~1983)

独自の経歴、作風から「モダニズムに背を向けた哲学的建築家」と呼ばれ、「孤高」「異端」、「難解」と形容され、生前より「神話化」された建築家であった。

特徴は、象徴的な形態と、光に対する独特の感性である。コンクリートの内部空間は、しばし「洞窟的」と称されるが、木造においてはむしろ開放的に明るい。

「すきな色」はペルシャブルー、このびわこ湖北寮の外壁、内部にも象徴的にペルシャブルーのタイルが貼られている。

